



小池 勇議員

ふるさと納税、 その後の対応は

来年度は全力で 取り組み、一億 円を目指す

質問・・・昨年12月議会
で、「ふるさと納税」
について質問した。

「やらなければやられ
る」との強い決心で取
り組むと答弁を頂いた。
その後の進捗状況は。

町長・・・寄付の口座振
り込みやカード決済等
利便性改善はしたが、
抜本的な取り組みには
至らなかった。申し訳
ない。来年度は全力で
取り組み、一億円を目
指す。

質問・・・昨年の全国ト
ップは35・3億円集め
た都城市、伊那市は

23・6億円で6位、飯
山市は16・5億円で11
位。あずみ野市、豊丘
村、阿南町、軽井沢町
等も全国レベルで健闘
している。いずれもウ
ェブサイトの「ふるさと
チョイス」に加入し
ているが。

町長・・・今年6月から
運用すべく準備を進め
ている。

質問・・・姉妹町である
西伊豆町も素晴らしい
結果を出している。参
考にならないか。

町長・・・西伊豆町では
26年度に突然3・8億
円を記録し、27年度は
10億円を窺う勢いだ。

質問・・・どこが良かつ
たと考えるか。

町長・・・姉妹町提携時
の人口はほぼ同じだっ
たが、現在9000人
を切っている。合併特
例交付金も5年後には
4億円減少するなど、

町職員の危機感は極め
て強い。たまたま地域
活性化に強い関心を持

つアイデアマンがいて、
職員有志のプロジェクト
チームを立ち上げた
と聞いている。魅力的
な返礼品の品ぞろえも
あるが、「観光パッ
ク」というユニークな
物もある。

質問・・・富士見町では
スーパードキュメントを
作り出すことは難しいか。

町長・・・そんな事はな
い。心当たりはある。

質問・・・町民挙げて取
り組む事での町おこし
を期待しているのだが。

町長・・・もちろん大切
だ。ただ、現時点では
枠組みや仕組み作りの
段階であり、町が中心
に進めることが効率的
と考える。

質問・・・返礼品の品ぞ
ろえは。

町長・・・サイトも参考
にして、あらゆる物を
検討したい。

【その他の質問】

○新規就農の経過と課題



小林市子議員

農地保全に、多 面的機能支払制 度の導入と拡大

高齢化等で制度 を導入出来ない 集落は、現状維 持で

質問・・・小規模農家が
農地保全に取り組み草
刈り作業や水路等の修
繕に賃金が支払われる
多面的機能支払制度の
導入を、他集落へ拡大
する考えは。

町長・・・富士見町の農
業は、所得や雇用を生
む付加価値の高い作物
を作付する農業を進め
る。高齢化して多面的
機能制度を満たせない
体力のない集落には、
今のまま頑張ってもら
う。

質問・・・新しい制度の
内容が緩和されて、中
山間直接支払制度の工
リアと重複が可能であ
り、事務処理を地域お
こし協力隊の人材を活
かし、委託したらどう
か。

町長・・・草刈り作業等
には体力がいる。外か
ら若者を呼びたいとい
言ってもそれは難しい。
また、補助金だけを頼
りにするのはなく、
地域の景観を守ること
で、頑張つて欲しい。

質問・・・小規模農業者
に「現状と、今後の課
題を把握するため」実
態調査をする考えは。

町長・・・すでに農業委
員会やJAで調査は済
んで状況は把握してい
る。温暖化による作付
可能な作物が増えて来
たので、大規模に取り
組める農業へ力を入れ
たい。

■富士見の宝、巨木 や史跡シリーズにつ いて

質問・・・広報ふじみに

紹介されている「巨木
シリーズ」等をハンド
ブックにまとめ、学校
教材や観光ガイドに役
立てたいと活動してい
るグループへの支援は。
町長・・・巨木や史跡の
調査を含めた努力と素
晴らしい記事には、感
謝しています。どん
なハンドブックを作り
たいのかを認識してい
ない。

質問・・・巨木巡りの会
では高齢化もあり、先
延ばしせず、製作する
には資金面の支援が必
要です。町にあるふる
さと創生基金を活かす
事は出来ないか。

建設課長・・・この会の
皆さんは、すでに建設
課に相談に見えていま
す。有志で調査し、富
士見の景観を紹介し、
継続されてきたことに
ついては敬意を表しま
す。人的・物的面にお
いて、しっかり支援し
て行きたいと考えてい
ます。